

JAPEX2024 で岩松健一氏が「金賞（クラス 2~11）」入賞

5öre Green, Type I

1920.5.10 目打 9% 紙質 Aggr 透かしなし

Pale green

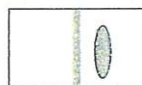


数字5の一画目の幅がやや細い
右後ろ足で4本目の線が長い



<着色紙のような切手>

切手の印刷が始まる際、シリンダーにインキをつけ、余分なインキは拭き取っている（ワイピング）。ワイピングが不完全なまま印刷した場合、切手全体に色が流れたようになり、切手は着色紙のようになることがある。着色紙は、1920年代のスウェーデン切手に多く見られる。



中央にジョイントライン、プレートクラック

<ジョイントライン>

半円筒の実用版を2つ合わせて円形状の輪転版を作るとき、2つの半円筒の継ぎ目にインキがつまった状態で印刷すると、継ぎ目に沿った縦のライン（ジョイントライン）ができる。

<プレートクラック>

円形状の輪転版を作る際、2つの半円筒の継ぎ目に曲げる力が掛かることで歪みが起こり、印刷したとき、一部分が白っぽく印刷（プレートクラック）される場合がある。したがって、プレートクラックは、半円筒の端の切手、つまりジョイントラインを挟む切手に見られる。



Double nose (2重鼻: 2重転写、腹部にも転写ずれが見られる)



<Double nose (2重鼻: 2重転写)>

転写ロールを実用版に押しつけて転写する際、1回転写した後、再度転写を行うことがある。その際、完全に同じ位置に転写できないと2重転写となり、Double nose (2重鼻) が生じる。

今回、JAPEx2024にて、金賞を受賞された岩松健一氏に入賞の喜びと、作品内容の解説並びにご苦勞された点などを紹介させていただきます。

*喜びの言葉・感想

「SWEDEN Standing Lion 1920~1934」の作品は、JAPEx 2011 に出品して以来2度目であり、今回「金賞+特別賞」を受賞でき望外の喜びです。

審査評での的確なコメントや今後の改善点の指摘など大変有り難く思いました。

*スウェーデン切手を収集目標としたきっかけは？

高校生の頃、郵趣の「世界新切手ニュース」で素朴なデザインながら精緻な彫刻技術で凜とした美しさの単色凹版切手に惹かれ収集を始めました。今でも記念切手では、1960年代後半~1980年代前半の凹版切手が気に入っています。特に、スウェーデンを代表するチェスラフ・スラニア（1921~2005）が彫刻した凹版切手は、惚れ惚れする作品です。

*切手の入手方法や苦勞している点は？

①切手の入手方法

新切手やFDCなどの切手の入手は、PostNord（旧スウェーデン郵政）から自動発送で購入していましたが、数年前から凹版切手を発行しなくなったため、2023年から購入を中止し新切手は収集していません。新切手以外は、スウェーデンの切手商とインターネット・オークションで入手しています。

②収集で苦勞している点

カタログや書籍類がスウェーデン語で書かれており、スウェーデン語・英語表記が少ないことです。また、日本郵趣出版刊「ビジュアル日専」のような書籍が充実されていないため、例えば、色調で「淡い緑色・緑色・青みがかった緑色」の微妙な違いがわかりにくいことです。

*リーフ2枚の説明（縮小率70%）

スウェーデン切手は、1920年に民間印刷から政府印刷へ変更し、コイル切手と切手帳の発行形態になりました。Standing Lion（6額面発行）は、政府による最初の切手印刷の一つで、印刷に不慣れで試行錯誤したこともあって、製造面で多くのバリエーションを残しています。

1枚目のリーフは、6額面のうち最初に発行された「5 öre 緑色」で、説明文の通り、「着色紙のような切手、ジョイントライン、プレートクラック、2重転写」など製造面の特徴が見受けられます。

2枚目のリーフは、出品作品のハイライト「10 öre 緑色 テートベッシュ」で、

Standing Lion の収集家なら欲しいアイテムの一つです。

半円筒の実用版を2つ組み合わせるとき、間違えて組み合わせ方向が逆になった、いわゆるエラー切手です。ジョイントラインを挟んで、ライオンの「頭部が逆図案」と「尾が逆図案」に加え、「透かしなし」と「透かしあり」があり、4種類揃って完集です。

10öre Green

1921.5.15 目打9% Green 透かしなし・あり「KPV」

テートベッシュ

輪転版は、実用版を半円筒型の円形状に曲げ、その実用版を2つ合わせて1つの輪転版を作る。この2つの半円筒を組み合わせる際、間違えて組み合わせ方向が逆になったときテートベッシュ(逆図案)・エラーが起こる。

テートベッシュは、ジョイントラインを挟んで「ライオンの頭部が逆図案」と「ライオンの尾が逆図案」の2種類がある。これら2種類のテートベッシュは、透かしのない「紙質B」と、透かし「KPV」が入った切手に見られる。

紙質B 透かしなし



ジョイントラインを挟んでライオンの「頭部」が逆図案



ライオンの「尾」が逆図案



ジョイントラインを挟んでライオンの「尾」が逆図案

透かし「KPV」



ライオンの「頭部」が逆図案



ライオンの「尾」が逆図案